

ご自由にお持ち下さい。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

 日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# najyodasu なじょだす

Vol. 57

盛岡赤十字病院広報誌 vol.57

【なじょだす】(岩手の方言)

相手の健康を気づかうなど、「いかがですか」の意味。  
当院のシンボルツリーのコナラの木は、正面玄関前にそびえ立ち、  
訪れる人々に「なじょだす」と語りかけているかのようです。



## 緩和ケア病棟から撮影! ～こちらを覗く野生のカモシカ～

特集 新採用者紹介

● 地域医療連携室よりお知らせ  
連携医療機関のご紹介

● 連載 事務部紹介

● 連載 健康応援レシピ

● 連載 ご意見箱からの声

● 連載 医訪人 研修医

## 新採用者紹介

- ① 所属・職種・氏名
- ② 趣味・特技・マイブーム
- ③ 仕事への意気込み



① リハビリテーション技術課  
理学療法士

**氣田 奈緒子**

② 私は犬がとても大好きです。体が大きい犬種なので運動量が多く大変な時もありますが、いつも一緒に遊び楽しく、とてもかわいいです!!

③ 個々の患者さんの病態に合ったリハビリを行う事にとっても難しさを感じています。まだまだ不安も有り分からない事も多いですが、先輩方にご指導頂きながら1日でも早く成長できるよう頑張ります!!



① リハビリテーション技術課  
作業療法士

**坂川 大介**

② 趣味は何も考えずにドライブすることです。行き先を決めずに走り、景色が綺麗な場所を見に行くのが好きです。特に眺めのいい場所や人通りが少ない場所に行き自分だけの場所を見つけるのがマイブームです。

③ 作業療法士としてまだまだ未熟な部分が沢山ありますが、何に対しても疑問を持ち、患者様のホープに応えられるようリハビリを提供できるように精進していきます。



① A2・3病棟  
看護師

**佐藤美悠子**

② 週1で釣りに行くほど釣りが好きです!

今はカレイやソイが釣れます。自分でさばいで食べるとなお美味しく感じます!

③ 病棟配属になり約3ヶ月が経ちました。毎日先輩から学ばせていただいています。自分の知識、経験不足により悔しい経験をすることもあります。その悔しいという思いを糧に日々成長できるよう頑張ります。よろしくをお願いします!



① B3病棟  
看護師

**両川 茉佑**

② 実家ぐらしなのですが、犬を飼っていて家にいるときは、癒やしてもらっています。

③ まだまだ分からないこと、できないことばかりで周りの人に迷惑をかけてばかりですが、先輩方の分かりやすい指導や声かけに救われている日々です。私も先輩方のようにスタッフにも患者さんにも信頼される看護師を目指して頑張ります!







① B5病棟  
看護師

佐賀 有希

- ② マイブームは、景色が良い場所にドライブしに行く事です。特に、緑がある場所に行くとしリフレッシュできるので、そろそろ自宅に観葉植物お迎えしようと思っています。
- ③ 先輩方が優しくフォローしてくださり、毎日新たな学びがある日々を送っております。まだ慣れないことばかりで分からないこともあります。最近では1人でできるようになったことも出てきました。日々先輩方のサポートに感謝しながら、患者様の笑顔をより多く見られるよう、少しずつできることを増やしていけるように頑張っていきます！これからもよろしくお願ひ致します。



① 産婦人科病棟  
看護師

藤澤 雛

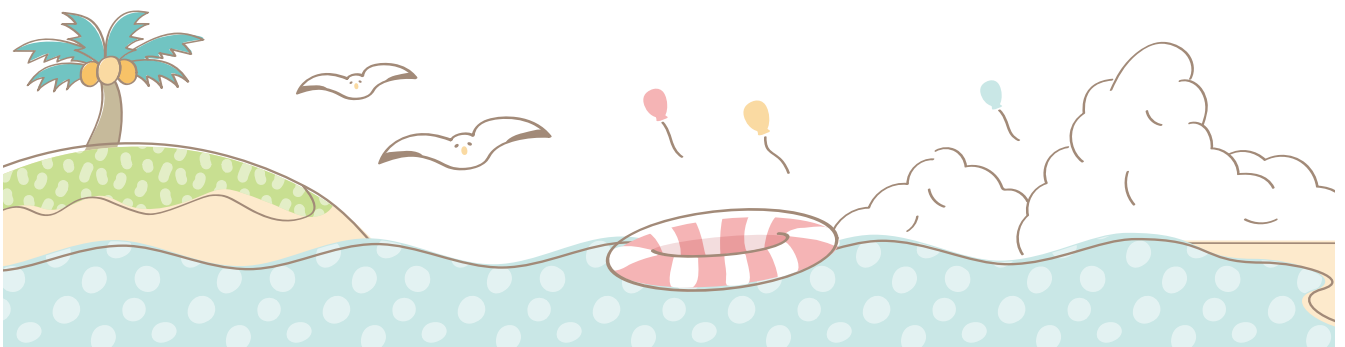
- ② 高校生の時から弓道をやっているのので弓道をする事でストレス発散、リフレッシュしています！夏は海に行き、キャンプをすることが好きです！
- ③ 忙しい時も、笑顔を大切に成長していけるように頑張ります。まだまだ、慣れないことばかりで戸惑うこともありますが、先輩方の優しさに支えられて頑張ることができています！多くの知識、技術を身に付けられるように、日々学習し患者さんに関わりを持っていきたいと思っています。



① 産婦人科病棟  
助産師

山上 志乃

- ② アロマを焚いて寝るのがマイブームです。疲れて気絶するように眠る日もありますが、アロマを焚いて良質な睡眠を目指しています。おすすめの香りがありましたら教えてください！
- ③ 慣れないことも多くありますが、先輩方に支えられ日々褥婦さん、新生児に関わらせていただいています。知識・技術不足を痛感する毎日です。信頼される助産師の一員となれるよう、これからも学び続けていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。





「医事課」というとあまり聞きなれない言葉かもしれませんが、「医療事務」といえば 耳にされたことがあるのではないのでしょうか。

医事課の業務は患者様の診療の受付、予約、保険証の確認、診断書等の様々な書類の受付からお渡しするまでの管理などを行う「窓口業務」、患者様の入退院の手続き及び診療費の算定・請求を行い、月に一度社会保険や国民健康保険に診療報酬明細書（レセプト）を作成して提出などを行う「医療事務」、患者様の診療録（カルテ）の管理や診療情報等の統計・分析を行う「診療情報管理業務」などにより構成されています。医事課は業務の性質上「最初」と「最後」を担う病院の顔とも言える部署です。

医療制度改革や高齢化社会における、時代の波に逆らう事ができない昨今、患者様の診療費に対する不安は日々増加しています。患者様が来院されてから、お会計を済ませてお帰りになるまで笑顔と親切丁寧な対応を心掛け、患者様が安心して診療を受けていただける様に努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

また、診療費に関する事など、分からないことがございましたらお気軽にご相談くださいますようお願いいたします。



地域医療連携室

## 地域医療連携室よりお知らせ

地域を  
結ぼう

### ■ 連携医療機関のご紹介

## 医療法人 七星会 小坂内科消化器科クリニック

当院は2000年に開院。消化器病専門医として胃・大腸の内視鏡検査をはじめ、お腹の不調や便秘治療、肝臓病の精査・治療はもちろんのこと、高血圧や糖尿病などの生活習慣病治療、風邪や花粉症の対応、コロナ発熱外来、ワクチン接種など患者さまからの幅広い要望に応えることを信条としています。また、通院が困難となった患者さまへの在宅医療や緩和ケアのニーズも増えているため、医療介護の連携を密に取りながら日々行っております。開業して22年、これからも皆様の“かかりつけ医”として地域医療に貢献して参ります。



院長  
小坂 崇 先生

● 〒020-0834 岩手県盛岡市永井19-258-1  
● TEL : 019-605-6050 ● <https://kosaka-clinic.com/>

### かかりつけ医をもちましょう

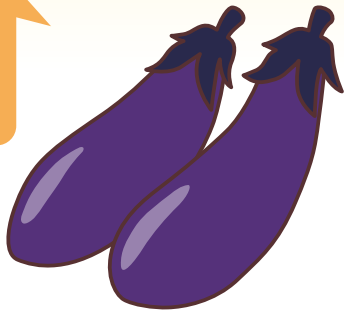


# 旬の野菜を食べよう!

今回は「なす」を使った料理をご紹介します。

【葉酸】を多く含みます。

赤血球を作るうえで重要な役割を担う栄養素です。また、細胞の分裂や発育を促したり、病気に対する抵抗力をつける働きがあります。



【アントシアニン】を多く含みます。眼

精疲労の回復や視力の向上に有効といわれています。

鮮やかな青紫色が特徴のなすの皮。この色の正体はナスニンという色素。ナスニンは、コレステロール値を下げる効果があり、動脈硬化をはじめとした生活習慣病を予防するのに有効といわれています。

## なすとさば缶のトマト煮

### 〈材料(2~3人分)〉

なす……………3本	オリーブオイル…大さじ2
トマト…………2個	トマトジュース…200cc
玉葱……………1/4個	コンソメ……………小1個
にんにく………1片	塩・こしょう……適宜
さば水煮缶…1缶	

冷凍食品のなすやトマトはホールトマト缶を使用しても良いです。

また粉チーズを加えると味がまろやかになって、お子様にも喜ばれる1品です。



### 〈作り方〉

- ①なすは一口大の乱切り、トマトも一口大の乱切りにする。
- ②玉葱、にんにくはみじん切にする。
- ③鍋またはフライパンにオリーブオイルを熱し、にんにくを炒め、香りが出たら玉ねぎを炒める。
- ④なすとトマトを加えてさっくり炒めたら、トマトジュースとコンソメを加え弱火で5分煮込む。
- ⑤さば水煮缶を加えてさらに5分煮込み、塩、こしょうで味を調えて、出来上がりです。

【管理栄養士 藤原】



## ご意見箱からの声

1階自動支払精算機横の掲示板前と各病棟にご意見箱を設置し、患者さまからの声をいただいております。

※投書の内容は一部変えています(言葉の表現など)

投書  
1

病院から薬局までの舗道は、歩く時つまずきやすいので、歩きやすい道路にしたいと思います。

回答1：ご指摘いただきありがとうございます。ご意見を参考にして、順次改修致します。

投書  
2

リフィル処方できないのでしょうか。少しでも通院頻度を減らしたいです。

回答2：ご意見ありがとうございます。当院では、症状が安定している患者さんには長期処方に対応しておりますが、リフィル処方箋を御希望の場合は、診察の際に主治医にご相談ください。



# 医訪人 その50



研修医  
**松川 英里**

はじめまして、1年次研修医の松川英里と申します。私は出身も大学も他県なのですが、縁あってこの4月から盛岡赤十字病院で研修をさせていただいております。

盛岡に来てから早くも4ヶ月が経ち、通勤のわずかな時間でも外にいとじっとり汗をかくような季節になりました。ここに至るまではあっという間で、時間の経過に実感が湧かず非常に驚いています。

これまでに消化器内科と外科、救急外来での研修をさせていただきました。病棟での業務、外来の診療、日々行われる様々な検査、処置、手術など多くのことを学び、経験させていただきました。初めはカルテの使い方も覚束なく、患者さんとの関わり方もぎこちないものでしたが、これらの経験を通じ少しは成長できているのではないかと思います。

もちろん、まだまだ自分の至らなさを痛感する場面も多々あります。試験では分かっていたつもりのことにも実際に患者さんと向き合おうと叱咤に実践できなかつたり、そもそも知識や技術が足りていなかったり、上手くいかないことだらけです。

そんな未熟な私を上級医の先生方を始め、看護師、薬剤師、栄養士、事務の方など様々なスタッフの皆さんが支えてくださっているおかげで、毎日の研修を乗り越えることができます。これからこの素敵な環境で研修できることに感謝して、精一杯励んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 盛岡赤十字病院

〒020-8560

岩手県盛岡市三本柳6地割1番地1

Tel.019-637-3111 Fax.019-637-3801

広報誌「なじよだす」Vol.57 令和4年8月1日発行

編集／発行 盛岡赤十字病院広報委員会

藤原 純、杉村 好彦、松葉真紀子、川村美奈子  
田中 陽子、富岡 幸子、梅村 景太、平 苑佳  
北條 佳苗、武田 一成、板橋 亨一、齊藤 純子

盛岡赤十字病院

検索